

平成25年度第3回「対話と実行座談会」

～魅力ある観光地づくりについて～

テーマに関して事前に寄せられたご意見の紹介と対応方針

質問テーマ		
ご意見の概要	県の対応方針	担当課
<p>高知県西部では平成25年12月末まで、海・山・川の大自然を体験して、地域の食材・産物の恵みを知っていただく広域観光キャンペーン「楽しまん！はた博」を開催しています。</p> <p>・はた博の効果を継続させていくために、今後どのような取組が必要だと思いますか。</p>		
<p>高知県外からは、何をするために幡多にくるか想像すると、幡多の〇〇にしかない〇〇に強烈に魅せられていることが多いはず。</p> <p>例えば、海に潜る人、森に浸りたい人、カヌーの好きな人、食にこだわる人、清流下りにあこがれる人。そんな人たちのために、地元のマニア王による、それぞれのマニアのための発信こそが、幡多の〇〇限定のファンを増殖させ、幡多観光全体を底上げする力となると思います。</p>	<p>今年度で開催しました「楽しまん！はた博」では、幡多の自然や食などを体感していただけるように、イベントや体験プログラムを実施し、多くの方に幡多地域を訪れていただきました。</p> <p>こうした幡多地域の観光情報については、幡多広域観光協議会が幡多6市町村と連携を取り、県も一緒になって、ホームページやガイドブック等により県内外に広く情報発信をしてまいりました。</p> <p>幡多地域の様々な魅力を効果的に発信し、リピーターを増やしていくことは重要ですので、ご提案の内容を幡多広域観光協議会とも共有しながら今後の情報発信に活かしていきたいと考えています。</p>	地域観光課
<p>「観光客をもてなしてくれる」といった評判や、観光客に高い満足を与えるホスピタリティを発揮する地域には、特に観光客が訪れます。</p> <p>このホスピタリティを発揮する地域では、住民の「もてなす視点」が明確です。</p> <p>一人ひとりが、「自分の地域に観光に訪れる人は何を期待しているか。」「自分なら（〇〇と力を合わせたら）何ができるか。」「そして「その中で、自分は何をしたいか。」のミッションやパッションを明確に持つだけで、地域のカ・センス・ホスピタリティは随分アップすると思います。</p>	<p>高知県では、観光客の皆様が、気持ちよく高知県の魅力に触れ、楽しんでいただけるよう、高知県おもてなし県民会議の開催や、おもてなしトイレの認定など、高知県の観光に関する“おもてなし”の取組を進めています。</p> <p>今年の高知県の観光は全国に誇れる「食」を前面に出した誘客に取り組むこととしており、これまでの“おもてなし”の取組に加え、官民や地域と一体となった旬の「食」の情報発信の充実やおもてなしセミナーの開催などにより、さらにおもてなしの気運を高め、観光客の満足度の向上に努めていきたいと考えています。</p>	おもてなし課
<p>高知ファンの愛する、知事・高知県ツイッターや高知県動画サイトを、もっと徹底的に使い切ることが、継続的な観光ニーズの掘り起こし・盛り上げ・拡大に有効であると思います。</p>	<p>高知県では、県の施策や取組状況、様々な募集や告知など、県民（県外）の皆様にお伝えしたいことを、その情報の性質に応じて、様々な広報媒体を活用して広報しています。高知県ツイッターや、高知県動画サイト（インターネット放送局）は、タイムリーな情報を県民の方だけでなく、県外の皆様にお伝えするのに、有効な発信手段であると考えています。今後とも、分かりやすく効果的な広報の発信に努めていきたいと考えています。</p>	広報広聴課